

「NEVER EVER EVER GIVE UP」
(決して絶対に永遠にあきらめない)

夢は、生きる力を与えてくれます。

ウイルスなんかに奪われてはいけません。

簡単にあきらめてはいけません。

私たちはみんなの夢を守りたい。

校内外ではみんなの登校を待ちわびている花々が咲き乱れています。

スタンダードの先生方のコメントとともに紹介します。



1 組担任 荒井 克昌 先生 保健体育科

3 年生のみなさんへ

我慢を強いられている状況ですので、油断をせずに生活していきましょう。そして、解除されたら元気よく登校してきてください。この期間は課題や勉強をしながら、普段取り組めないことにも挑戦してみるのもいいのではないのでしょうか。不安はみんなあります。一人で考えこまず、乗り切りましょう。

P S 体育の授業のときに運動不足で動けない事がないようにしておいてくださいね。



2組担任 相原 貴子 先生 数学科

1年生のときは2組の担任、去年は学年団から離れましたが、縁あって出戻ってまいりました。1年間よろしくお願いします。

この2年間は、スタンダードクラスしか授業を担当していなかったのも、選抜スタンダードクラスとアドバンスクラスのみなさんとは殆ど関わりがありませんでした。

今年は、2組・4組・5組の数学研究と7組・B組・C組の数学研究Bを担当します。休校中の課題は、どのクラスも2年生の復習なので、基本的な計算や公式をしっかりと確認しておきましょう。特に理系クラスは、基礎は理解できていることを前提に授業を進めていきますので頑張ってください。

今年の受験生は、新テスト導入で記述や英語の外部模試で二転三転して混乱した上に、コロナウイルス……。どうなっちゃうの？と不安だらけの毎日だと思います。実は、我が家にも高校3年生の息子がおり、みなさんと同じ状況にあります。試験がどうなるのか誰も知らない中での戦いなので、返って平等な受験だね！と我が家は前向きにとらえています。ピンチはチャンス！希望進路の実現に向け、みんな頑張ってください。

3組担任 高野 輝 先生 英語科

今年度から3年3組の担任を務めさせていただきます高野 輝（たかの てる）と申します。担当教科は英語です。3組の生徒にはすでにお願ひしておりますが、下の名前と呼んでいただけると嬉しいですよ。

この3学年の皆さんとは授業を持ったことがないので関わるのは初めてです。しかし、サッカー部の生徒や以前に話しかけてくれていた生徒、生徒会のメンバーそして社会福祉委員会やボランティア活動など授業担当や担任でなくても意外と様々な場面に関わってきており、温かく迎えてくれるであろうことを期待しています。

さて、ここで私からは『人との関わり』について私の信念を話させていただきます（こうしなさい！という洗脳ではございません。）。

皆さんは好きな人や嫌いな人はいますか？それはなぜなのでしょう。「あの子はこうしてくれたから好き。」「あの人は話しやすいから好き。」「あの子はなんとなく苦手。」「あの子に嫌なことを言われたから嫌い。」それは相手のことを一部分しか見えていない可能性があるかもしれません。たった一つの言動で相手を嫌いになってしまった場合、その人の良い面は見えていますか？もし良い面が見えた場合、「この人はやっぱり良い人なんじゃないか。」って思いませんか？逆に、たった一つの言動で相手を好きになった場合、もしその人の悪い面を見てしまったら、「やっぱり嫌いかも。」って思ってしまうのですか？人に対する好き嫌いというのは第一印象が大切で（心理学では初頭効果とも言います。）簡単に変化してしまうものです。つまり、相手と関わり、『対話』をしないと相手のことは分からないものなのです。なので私は、好きな相手には、その人に対する苦手な部分も踏まえた上で良い部分を見ていきたいです（それが本当の『好き』なのだと思います）、苦手な相手には、その人の良い部分も『対話』によって探っていきたくて考えています（苦手な人を苦手なまま避けているだけでは人生において損をしているのではないかと感じてしまいます。実は話してみたら性格が合うことが分かって、元々苦手だったのがそれから一生の親友になるかもしれませんね）。私は性善説信者なので、どんな人にも『善』の部分は持ち合わせていると考えています。

このように、相手を等身大で見る（良いところも悪いところも両方見る）ようになってからは、交友関係も広がり、生活する上でのストレスも抑えることができたように感じます。

長々と話してしまいましたが、参考になればと考えています。それでは、次回皆さんと会えることを楽しみにしています。



4組担任 小林 寛 先生 英語科

皆さん元気に過ごしていますか！？

外出自粛による休校も早一か月が過ぎ、「自粛疲れ」してきているのではないかな、と思います。家で出来ること、にはなってしまうますが、なるべくストレスがたまらない様、何か新しいことにチャレンジしてみるのもいいかもしれません。自分は外食ができなくなった今、3食しっかり料理をすることにしています。習慣がなかったので、結構しんどいです。でも毎日コツコツやっていく中で、ちょっとずつ料理の質が上がっている気がします。

改めて「継続」は大切だな、と気づかされました。これだけ休校が続くと、日々がダレがちかもしれませんが、学習はもちろん、日々決まった何かを継続できれば、その習慣は今後どんな場面でも必ず役に立ちます。運動や息抜きを適度にとりながら、再開までもうひと踏ん張りがんばりましょう！

また神奈川県は現状、特定警戒地域です。もしかしたら皆さんの周辺でも自粛の緩みが見られるかもしれません。だけど、ここは自分の健康、周りの人の健康を考え、引き続き気を引き締めていきましょう！

早く皆さんと学校で、当たり前のように毎日会える日を楽しみにしています！

5組担任 生嶋 美和 先生 家庭科・福祉科

3年5組の担任を務めます生嶋美和（いきしまみわ）です。教科は家庭科と福祉科の授業を担当しています。

皆さん長い休校が続く家庭でどうお過ごしですか？教員生活20年、部活で土日もなく働いてきましたが、現在は、大好きな「もの作り」を楽しむ時間が、休日に取りれるようになりました。子どものマスク作りや、DIY、お菓子作りなどをしたりして外出自粛だからこそできることを楽しんでいます。我が家の子供たちも休校措置の為、家で各々過ごしています。先日子どもたちが食事作りにチャレンジしてくれました。高3、中2、小2と年齢が離れている為、普段は活動時間がそれぞれで、今までは全員で夕食をとることが難しかったのですが、現在は子どもたち全員と過ごす時間が増えました。「いい時間だな」と思う反面、一緒にいると小言も言いたくなり、子どもにうるさがられてしまいます（笑）。

ぜひ皆さんも家庭学習の合間に「今だからこそできること」を実践してみてください。

クラッシーのコメントを読んでいると、「読書を始めた生徒が増えてきたな」と感じます。文字離れが進んでいると言われている若者たちです。これから行われる入学試験の面接で、「最近読んだ本は何ですか」と聞かれることがあります。さすがにこの問いに対してマンガの題名をいうわけにはいきませんね。本は自分の世界を広げてくれます。皆さんも休校時間を大いに活用して、本を1冊読んでみてはどうでしょうか？

◎ **C l a s s i** の**校内グループ**に進路指導より進路ガイダンスが配信されています。特に**指定校に関する基準**や**推薦に関する基準**が明記されていますので**必ず確認**しましょう！！

◎**学習記録**（**目標は4時間以上**）をつけましょう（**総合評価に加味**します）

◎**月曜・木曜のアンケート**に回答しましょう（**HR評価に加味**します）

◎**宿題**をやりましょう ◎**1・2年の復習**をやりましょう

◎今は先を見ずに、**足元**をしっかりと固めましょう！！